

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和2年度）

1. 施設名等

施設名	別府港北浜ヨットハーバー	所在地	別府市北浜1丁目818-386
		電話番号	0977-85-7121
		ホームページ	https://www.beppu-kitahama.com/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 株式会社ササキコーポレーション	所在地	山口県宇部市港町1丁目13-5	県の所管部課 (局・室)	土木建築部 港湾課 TEL: 097-506-4614
	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日			

3. 施設の概要

設置年月日	平成22年7月1日
設置根拠	大分県港湾管理条例
設置目的	北浜YHは海洋性レクリエーションの振興及び、別府港内の不法係留船を適正保留のため
事業内容	①北浜YHの維持管理及び修繕に関する事。 ②北浜YHの使用許可（工作物の設置を伴うものを除く）に関する事。 ③北浜YHの利用促進に関する事。 ④上記に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務。
施設内容	・浮棧橋（5基）61隻・ボートヤード（陸上保管）25隻 ・上架施設（ウインチ）・フォークリフト・船台4基 ・駐車場74台・船揚場 ・給電給水施設・管理棟・外周フェンス
使用料等	浮棧橋使用料：2,200～5,450円（日：一般利用） 16,900～42,100円（月：専用利用） ボートヤード使用料：2,100～4,850円（日：一般利用） 13,100～32,500円（月：専用利用） 上架施設使用料：1,650～3,750円（1回） 給水施設： 1回 370円 給電施設： 1回 260円
閉館日	12月29日～翌年1月3日

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
係船率	平成29年度	60%	73%	121.7%
	平成30年度	63%	79%	125.4%
	令和元年度	66%	84%	127.3%
	令和2年度	70%	96%	137.1%

5. 施設の利用状況

利用者数(隻) (専用利用累計)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成29年度	1,245	1,354	1,270	1,341	1,412	1,313	
	平成30年度	1,363	1,426	1,439	1,461	1,476	1,395	
	令和元年度	1,271	1,571	1,383	1,419	1,464	1,340	
	令和2年度	1,655	1,681	1,751	1,788	1,826	1,802	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成29年度	1,385	1,345	1,385	1,395	1,274	1,398	16,117
	平成30年度	1,395	1,402	1,534	1,574	1,443	1,571	17,479
	令和元年度	1,565	1,596	1,585	1,550	1,506	1,582	17,832
	令和2年度	1,823	1,796	1,891	1,874	1,652	1,900	21,439

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	3月に施設の利用者のうち更新希望者に資料と共にアンケートを送付した。	
	実施結果	利用者アンケート調査での結果 ・スタッフの対応:良い27人 概ね良い14人 普通3人 やや悪い0人 悪い0人 無回答0人 ・施設について:良い7人 概ね良い12人 普通21人 やや悪い4人 悪い0人 無回答0人 主にトイレに関する意見が多かった。	
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況	
夜間トイレを使用させてほしい		隣接公園トイレを案内中 管理棟内のトイレは防犯上の理由から困難	
情報交換用の掲示板がほしい		指定管理者のHPへ作成	

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	○ ビジター利用者に向けて観光の足として利用してもらうためレンタルサイクル事業を実施した。
	○ 海でのレクリエーションの際には、体に塩分が付着して不快であることからビジター利用者へのサービスとして別府温泉を利用し、地域活性化へ貢献してもらうため別府八湯温泉本の販売を行った。
	○ 安心してビジターが入港できるように、スタッフが係留場所まで誘導した。

イベント等の充実	<p>○ 施設の設置目的である海洋性レクリエーションの振興のため、6月に3回、7月に3回、8月に3回、初心者向けのシーカヤック・ロープワーク講習会である九州UMIアカデミーを開催し、当日は92名の参加者があった。</p> <p>○ 免許取得希望者をチラシ・HP等で募り、免許スクールを開催した。</p>
----------	---

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
収入額(A)		10,909	12,565	15,652	14,780
内 訳	県からの委託料	10,290	10,746	11,643	13,635
	利用料金	0	0	0	0
	事業収入	540	540	103	550
	自主事業収入	25	1,230	3,898	503
	その他(サービス改善提案事業収入)	54	49	8	92
支出額(B)		10,607	11,472	12,845	12,492
内 訳	人件費	6,535	6,346	5,884	5,730
	維持管理費	3,698	3,864	4,041	6,018
	事業費	366	498	111	385
	自主事業費	8	764	2,809	359
	その他(〇〇、〇〇)				
収支差額(A-B)		302	1,093	2,807	2,288

9. 施設使用料等の収入状況

使用料(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成29年度	5,985	740	520	1,268	705	616	
	平成30年度	5,943	1,320	810	1,658	872	347	
	令和元年度	6,407	1,109	301	1,682	493	2,224	
	令和2年度	8,485	1,519	864	1,860	688	514	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成29年度	1,736	483	891	1,187	437	971	15,539
	平成30年度	1,919	811	471	1,715	524	783	17,173
	令和元年度	1,427	473	313	1,609	883	1,230	18,151
	令和2年度	2,321	1,036	760	1,607	682	664	21,000

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	ササキコーポレーション本社からスタッフを派遣 館長、副館長、マネージャー、スタッフ2人の計5人体制							
	職員数 (R2.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	合計
	1			3			1	5

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	○ 施設メンテナンスの研修を行い、施設の維持管理に必要な知識の習得に努めた。
防災に関する研修・訓練	○ 職員全員で避難訓練を行った。
安全対策等	○ 施設・設備の保守点検として浮棧橋、上架施設の保守点検を毎日実施している。 ○ 警備業務は朝日警備保障株式会社へ委託し、夜間巡礼を毎日実施している。